

# 取扱説明書(WEB)

## 10.8V マルチギアシリーズ

[室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

■ 丸ノコヘッド(JM10CS)のノコ刃の取り付け(交換)方法は[こちら P84](#) ■

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# WEB マニュアルの使いかた

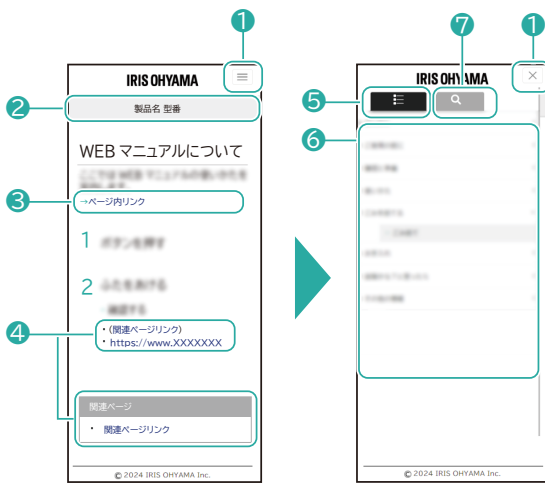
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

## —WEB マニュアルについて

### ■スマートフォン



### ■パソコン



#### ① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

## ② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

## ③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

## ④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

## ⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

## ⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

## ⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

## 一 検索について

### ■スマートフォン



### ■パソコン



#### ⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

#### ⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

# もくじ

<b>本製品について</b> .....	<b>8</b>
マルチギアとは.....	8
対応ヘッド一覧.....	9
<b>ご使用の前に</b> .....	<b>10</b>
安全上の注意.....	10
使用上の注意.....	21
<b>基本的な使いかた</b> .....	<b>22</b>
各部の名称(本体・バッテリー).....	22
バッテリーを充電する.....	24
ヘッドの取り付け.....	25
バッテリーの取り付け.....	26
<b>お手入れ</b> .....	<b>27</b>
お手入れについて.....	27
保管について.....	28
<b>その他の情報</b> .....	<b>29</b>
仕様(本体・バッテリー).....	29
保証とアフターサービス.....	30
保証規定.....	31
お問い合わせ.....	32
<b>対応ヘッド(10.8V マルチギア ドリルドライバーヘッド)</b> .....	<b>33</b>

対応ヘッド(10.8V マルチギア ドリルドライバーヘッド).....	33
各部の名称.....	34
準備する.....	36
使いかた.....	41
お手入れ.....	43
こんなときには.....	44
仕様.....	45

## **対応ヘッド(10.8V マルチギア インパクトドライバーヘッド)..... 46**

対応ヘッド(10.8V マルチギア インパクトドライバーヘッド).....	46
各部の名称.....	47
準備する.....	49
使いかた.....	53
お手入れ.....	55
こんなときには.....	56
仕様.....	57

## **対応ヘッド(10.8V マルチギア サンダーヘッド)..... 58**

対応ヘッド(10.8V マルチギア サンダーヘッド).....	58
各部の名称.....	59
準備する.....	60
使いかた.....	64
お手入れ.....	66
こんなときには.....	67

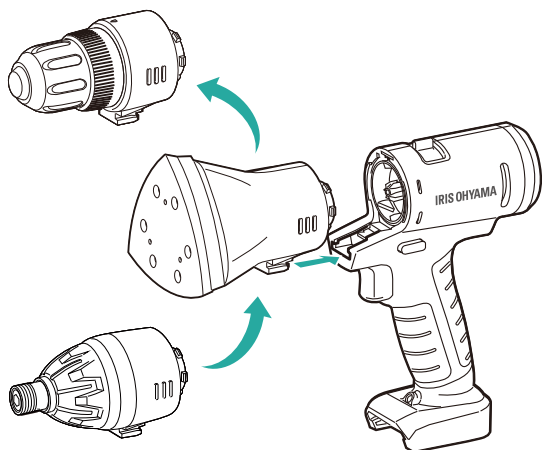
仕様.....	68
<b>対応ヘッド(10.8V マルチギア ジグソーヘッド).....</b>	<b>69</b>
対応ヘッド(10.8V マルチギア ジグソーヘッド).....	69
各部の名称.....	70
準備する.....	71
使いかた.....	74
お手入れ.....	78
こんなときには.....	79
仕様.....	80
<b>対応ヘッド(10.8V マルチギア 丸ノコヘッド).....</b>	<b>81</b>
対応ヘッド(10.8V マルチギア 丸ノコヘッド).....	81
各部の名称.....	82
準備する.....	84
使いかた.....	90
お手入れ.....	95
こんなときには.....	96
仕様.....	97

# 本製品について

## マルチギアとは

---

用途に応じて各種ヘッドをお買い求めいただくことにより、お手軽にマルチギアの機能を増やすことができ、使用シーンがさらに広がります。



### —シリーズ—覧

#### 本体・ヘッド・バッテリーのセット

- ・ マルチギア 充電式ドリルドライバーセット 10.8V JM10DRS
- ・ マルチギア 充電式インパクトドライバーセット 10.8V JM10INS
- ・ マルチギア 3点セット 10.8V JM10A3S

#### ヘッド単品

- ・ マルチギア ドリルドライバーヘッド 10.8V JM10DR
- ・ マルチギア インパクトドライバーヘッド 10.8V JM10IN
- ・ マルチギア サンダーヘッド 10.8V JM10SN
- ・ マルチギア ジグソーヘッド 10.8V JM10JG
- ・ マルチギア 丸ノコヘッド 10.8V JM10CS

#### バッテリー単品

- ・ 充電式リチウムイオンバッテリー 10.8V DBL1020C

# 対応ヘッド一覧

10.8V マルチギアシリーズでお使いいただけるヘッドの一覧です。

各ヘッドの使用方法は、各種ヘッドのリンクをご覧ください。

対応品番	ヘッド種類	
JM10DR	<a href="#">ドリルドライバーヘッド P33</a> (穴あけ、ネジ締め)	
JM10IN	<a href="#">インパクトドライバーヘッド P46</a> (穴あけ、ネジ締め)	
JM10SN	<a href="#">サンダーヘッド P58</a> (研磨・面取り)	
JM10JG	<a href="#">ジグソーヘッド P69</a> (直線、曲線カット)	
JM10CS	<a href="#">丸ノコヘッド P81</a> (直線、傾斜カット)	

# ご使用の前に

## 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P10](#)

→ [警告 P12](#)

→ [注意 P15](#)




### 図記号の意味



 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
---	---	---



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

### — バッテリーについての注意

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ バッテリーを交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。</li><li>・ 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う目に傷害が発生するおそれがあります。洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。</li></ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>・ バッテリーは分解しない発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 指定以外のバッテリーは使用しない</li><li>・ USB 充電器または対応充電器以外で充電をしない</li><li>・ アイリスオーヤマ「10.8V 電動工具・園芸機械シリーズ」以外に使用しない</li><li>・ 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない</li><li>・ バッテリーを火に投げ入れたり、加熱したりしない</li><li>・ バッテリーを高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない</li><li>・ バッテリーを水につけない発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 充電コネクタ、USB 充電ケーブルにごみやほこり、金属片などが付着しないように注意する</li></ul>
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ぬれた手で製品に触れない、製品がぬれた場合はすぐに使用を中止する</li><li>・ ぬれた手で USB 充電ケーブルの抜き差しをしない 発熱・発火・感電のおそれがあります。</li></ul>



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- ・ 使用時は必ず両手でしっかりと持ち、確実に保持する  
けが、事故の原因になります。
- ・ 使用する前に、破損や変形がないか、必ず点検する  
破損や変形があった場合は、使用せず、[修理専用コール P32](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせてください。



- ・ 不安定な場所・姿勢で作業しない  
必ず足場を確保して作業してください。はしご・脚立などを使用するときは、使用方法を理解し、安全に使用してください。  
けが・事故の原因になります。
- ・ 可燃性の液体・ガス・粉じんのあるところで使用しない  
火災や爆発の原因になります。
- ・ 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは使用しない  
事故の原因になります。
- ・ 軍手など、巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない  
作動部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ・ 次のような人には使用させない
  - ・ 病気・けが・体調不良・過労の方
  - ・ 酩酊している方
  - ・ 酔い止めなどの薬を服用している方
  - ・ 作業するための十分な力がない方
  - ・ 子ども
  - ・ 妊娠している方▶ けが・事故・体調不良の原因になります。






水ぬれ禁止

- ・ 雨の中や水回り、ふる場など、ぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない  
けが、事故の原因になります。
- ・ 製品を水につけない  
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。





分解禁止


- ・ 自分で分解・修理・改造しない  
火災・感電・けが・事故の原因になります。修理については、お買い上げの販売店または[修理専用コール P32](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせてください。



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不意な始動は避ける 動作スイッチに指を掛けて運ばないでください。 バッテリーを差し込む前に動作スイッチが切れていることを確認してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次の場合は、動作スイッチを切り、マルチギア本体からバッテリーを取り外す <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お手入れするとき</li> <li>・ 使い終わった後、または修理する場合</li> <li>・ 付属品を取り付け、または交換する場合</li> <li>・ その他危険が予想される場合</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤って落としたり、ぶつけたときは、製品などに破損・亀裂・変形がないことを確認する 破損・亀裂・変形があると、けがの原因になります。</li> </ul>

#### – USB 充電ケーブルは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB 充電ケーブルのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。</li> <li>・ USB 充電ケーブルを奥まで確実に差し込む</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB 充電器または対応充電器のコンセントのプラグが傷んだり、差し込みがゆるいときは使わない ショートして火災・感電の原因になります。</li> <li>・ USB 充電ケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、挟み込んだりしない 傷付いたまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</li> <li>・ 乳幼児に USB 充電ケーブルのプラグを触れさせない けがや感電の原因になります。</li> <li>・ ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しない 爆発や火災のおそれがあります。</li> <li>・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しない</li> <li>・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しない 火災のおそれがあります。</li> <li>・ 屋外で充電しない 屋外で充電すると、感電・過熱・火災の原因になります。</li> </ul>

#### – バッテリーについての注意

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけ使用しない 引火するおそれがあります。</li> </ul>
---	---

	<ul style="list-style-type: none"><li>• 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す 皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>• 異常・故障時には、直ちに使用または充電を中止し、バッテリーを取り外す 発煙・火災・感電のおそれがあります。</li></ul> <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 異常な音やにおいがする</li><li>• 破損・変形しているところがある</li><li>• 動作スイッチから手を離しても停止しない</li><li>• USB 充電器または対応充電器が異常に熱くなる<ul style="list-style-type: none"><li>▶使用を中止し、お買い上げの販売店または<a href="#">アイリスコール P10</a> (☎ <a href="#">電話をかける</a>) へお問い合わせください。</li></ul></li></ul>



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 付属の USB 充電ケーブルを抜き差しするときは、必ず根元部分を持って抜き差しする</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 幼児の手の届く範囲で使用・保管しない</li><li>・ ぬれたバッテリーを充電しない 火災・感電の原因になります。 ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてから充電してください。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ きちんとした服装で作業する だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、動作部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。</li><li>・ 作業時は保護めがね・マスク・防音保護具を着用する けが・体調不良の原因になるおそれがあります。</li><li>・ 必ず明るいところで作業する 事故の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 動作させたまま、台や床などに放置しない けがの原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめる 材料や本製品を落としたとき、事故の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 充電が完了したバッテリーは、USB 充電ケーブルに接続したまま放置しない 液もれのおそれがあります。</li><li>・ バッテリーは、充電する前にごみやほこりを取り除く 火災・感電の原因になります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業務など家庭用以外に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。</li><li>・ 用途以外に使用しない 異常動作・けがの原因になります。</li></ul>



- ・ **騒音防止規制について**  
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。  
ご近所などの周囲に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。  
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。



- ・ **使用後は、毎回お手入れをする**  
事故を未然に防止するために、機器はきれいに保ってください。
- ・ **医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する**  
本製品の磁気がペースメーカーに影響を与える場合があります。
- ・ **本製品を使用して、体調に異常を感じた場合は、医師に相談する**  
本製品の振動が健康に影響を与える場合があります。  
異常を感じた場合は、使用を中止し医師の診察を受けてください。

—ドリル・インパクトドライバーについての注意



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業には適切なビットを使用する</li> <li>・ 使用するねじの状態をよく確認してから使用する サイズや形状の合わないところ、つぶれているねじに無理に使用すると、ねじが破損します。</li> <li>・ 組み立てる物品の説明書をよく確認してから使用する インパクトドライバー・ドリルドライバー・電動ドライバーを禁止しているものには使用しないでください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無理して使用しない 安全に能率よく作業するために、ドライバーの能力に合った速さで作業してください。モーターがロックするような無理な使いかたはしないでください。</li> </ul>

—サンダーについての注意



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木材に釘や砂などの異物がないことを作業前に十分確かめる 事故の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水・研削液などは使用しない 乾式用のため、感電の原因になります。</li> <li>・ 使用中は、振動部に手や顔など身体を近づけない けがの原因になります。</li> <li>・ 材料を手にもって研削しない 材料は必ず安定性のよい台に置いて作業をしてください。 けがの原因になります。</li> </ul>



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サンドペーパーは、取扱説明書にしたがって確実に取り付ける 確実に取り付けないと外れてしまい、けがの原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務など家庭用以外に使用しない</li> <li>・ 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外に使用すると、誤動作や火災・事故の原因になります。</li> </ul>

- ・木材の研削用途以外に使用しない  
異常動作・けがの原因になります。
- ・無理に強く押しつけない  
本体の損傷やサンドペーパーの破損、けがの原因になります。

#### —ジグソーについての注意



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- ・運転中のブレードに触れない  
大けがの原因になります。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- ・加工材はしっかり固定する  
クランプや万力などで加工材を固定してください。けがや事故の原因になります。
- ・ブレードが硬い物に当たったときは、破損や変形がないか点検する  
けがの原因になります。
- ・作業するときに、周囲に人やペットがいないことを確認する  
事故の原因になります。特に子どもがいるところでは作業しないでください。



- ・ブレードにはさまった異物を取り除いたり、ブレードを掃除したりするときは、必ず運転を止め、バッテリーを外す  
けがをするおそれがあります。



- ・ブレードが停止しないうちは手を離さない  
けがの原因になります。  
使用を終了するときには、必ずブレードが完全に停止するまで待つてから、手を離してください。
- ・ブレードを何かに押し付けて止めない  
事故の原因になります。
- ・運転中にブレードや切粉の排出部に手や顔を近づけない  
けがの原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・作業直後のブレードに触れない  
やけどの原因になります。

丸ノコについての注意



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



接触禁止

- ・ 運転中のノコ刃に触れない  
けがの原因になります。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- ・ 加工材はしっかり固定する  
クランプや万力などで加工材を固定してください。  
けがや事故の原因になります。
- ・ 加工材を支える台は、切断する部分に近い場所に配置する  
切断する部分より遠い場所に配置すると、切断中に加工材がノコ刃を挟んでけが・事故の原因になります。
- ・ 加工材の切り落とす側が大きい場合は、切り落とす側の下にも台を配置する  
けがの原因になります。
- ・ 加工材を支える台は、ノコ刃の出しろの3倍以上の高さのものを使用する  
切り落とした加工材が飛散して、けがの原因になります。





- ・ ノコ刃が回転しているときに本体を加工材から持ち上げたり、後ろ向きに動かさない  
キックバックという突然の反動が生じてけがの原因になります。  
運転スイッチを離し、ノコ刃が完全に止まってから動かしてください。
- ・ 本体をクランプや万力で固定して使用しない  
けがの原因になります。  
手でしっかりと保持して使用してください。
- ・ 安全カバーは固定したり取り外したりしない  
けがの原因になります。  
安全カバーは円滑に動くことを確認してください。
- ・ ノコ刃が停止しないうちは手を離さない  
けがの原因になります。  
使用を終了するときは、必ずブレードが完全に停止するまで待つてから、手を離してください。
- ・ ノコ刃を何かに押し付けて止めない  
事故の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ 作業直後のノコ刃に触れない  
やけどの原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 切断する方向に手を置いて作業をしない けがの原因になります。</li> <li>・ 切断する方向に電源コードなどを置かない 感電の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加工材の下に障害物がないことを確認する</li> <li>・ 加工材に釘などの異物がないことを確認する ノコ刃の刃こぼれや、けがの原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業するときは、周囲を整頓する 散らかった場所で作業すると、事故の原因になります。</li> <li>・ 作業中は常に周囲に気を配る 運転音のために周囲の音が聞こえないことがあります。必ず目視で確認してください。</li> </ul>

# 使用上の注意

---

- ・音がうるさいと感じる場合は、耳栓をしてください。
- ・スイッチを繰り返し入／切して使用しないでください。  
誤動作や過熱の原因になります。
- ・マルチギア本体だけではご使用になれません。

## — 廃棄について

- ・製品を廃棄する場合は、バッテリーを取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

## — 別売品・消耗部品について

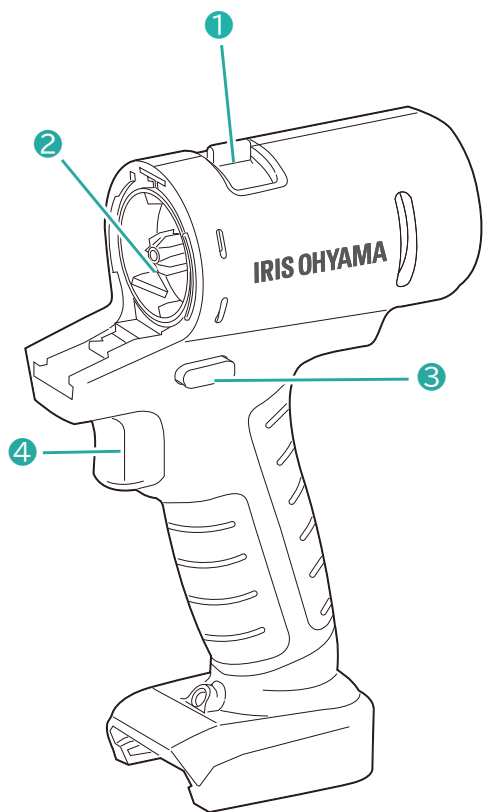
- ・お買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

# 基本的な使いかた

## 各部の名称(本体・バッテリー)

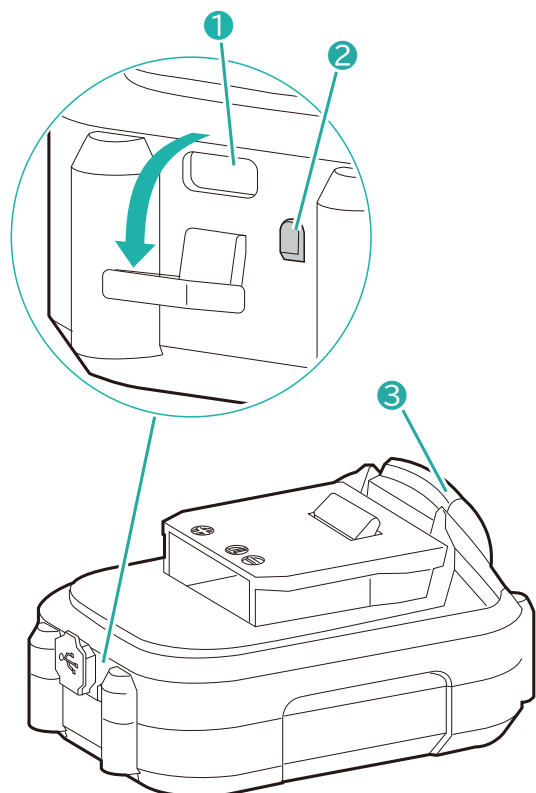
---

— 本体



- ① ロックスイッチ
- ② ヘッド取付部
- ③ 方向切替スイッチ
- ④ 動作スイッチ

## —バッテリー

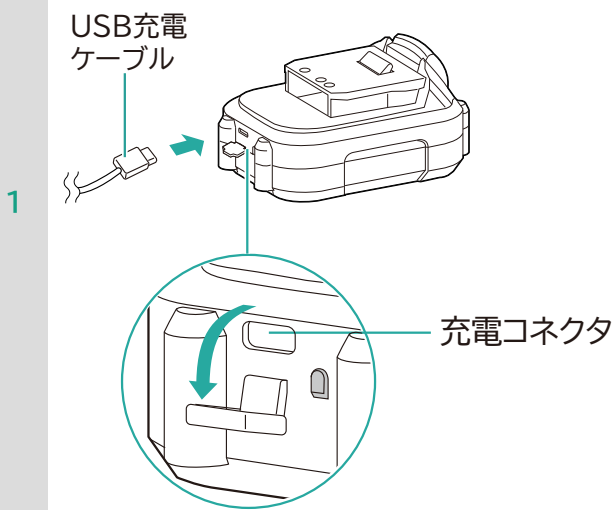


- ① 充電コネクタ
- ② 充電ランプ
- ③ バッテリー取り外しボタン

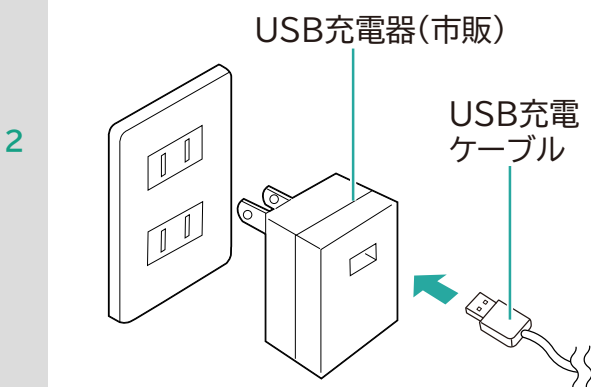
# バッテリーを充電する

- ・ 使用する前に必ず充電してください。
- ・ 充電完了後は、充電コネクタのキャップを必ず閉じてください。

充電コネクタのキャップを外し、USB 充電ケーブルの充電プラグをバッテリーの充電コネクタに差し込む



市販の USB 充電器(5V3A 以上推奨)に USB 充電ケーブルを接続し、USB 充電器をコンセントに差し込む



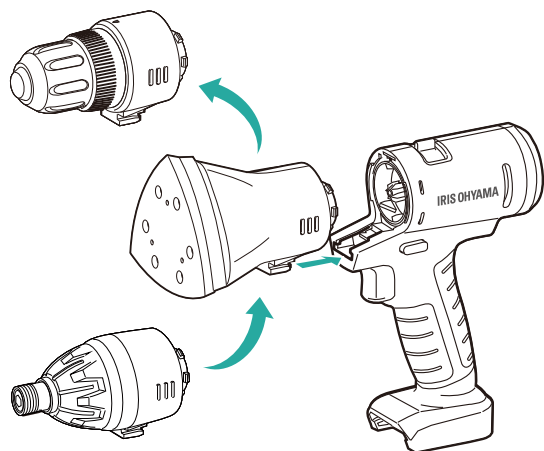
充電ランプ

充電中	充電完了

# ヘッドの取り付け

---

各ヘッドの取り付けかたは、[対応ヘッド一覧 P9](#) から、各種ヘッドのリンクをご覧ください。

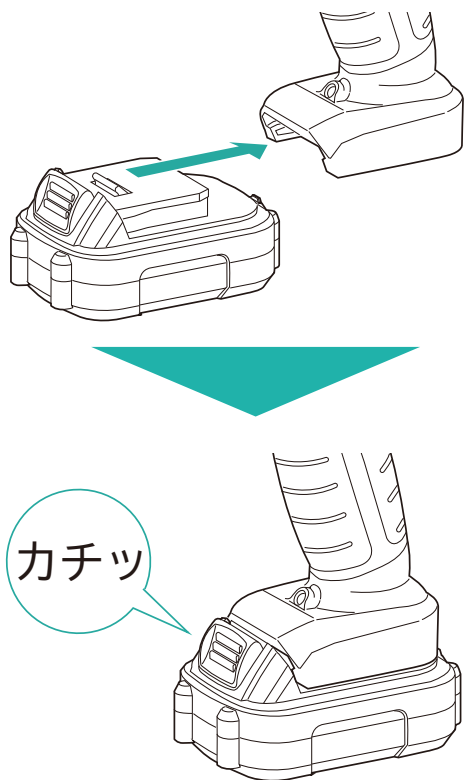


# バッテリーの取り付け

## －バッテリーを取り付ける

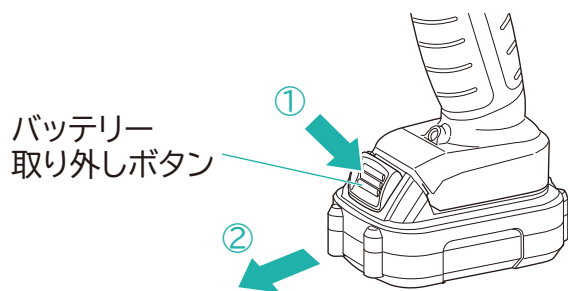
- ・ バッテリーを取り付ける際は、方向切替スイッチを中央(停止)にセットしてください。

マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ



## －バッテリーを取り外す

取り外すときはバッテリー取り外しボタンを押しながら前に引き抜く



# お手入れ

## お手入れについて

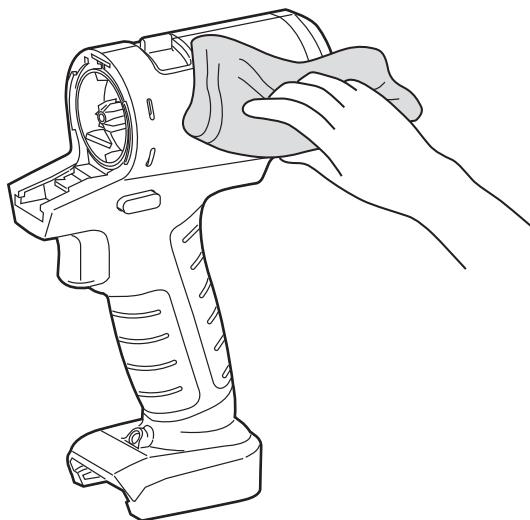


- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。ヘッドやバッテリーを取り付けたまま行くと、感電や事故の原因になります。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

### — 本体

- ・ 本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



各ヘッドのお手入れ方法は、それぞれの取扱説明書をご確認ください。

# 保管について

---

- ・ お手入れした後、ほこりや湿気などが無い、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ・ 直射日光が当たる場所や高温になる場所には置かず、火気からは遠ざけてください。  
※バッテリーは外して保管してください。

## —使用済みバッテリーについて

- ・ 最寄りのバッテリーリサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- ・ バッテリーは、コネクターなどの端子部分をテープで絶縁してください。



リチウムイオンバッテリーは  
リサイクルへ

- ・ バッテリーは必ずリサイクルしてください。  
次のことを守ってください。



- ・ 一般ごみとして捨てない
- ・ 火の中に投げ入れない
- ・ 分解しない
- ・ 高温になる場所に放置しない
- ・ 他の機器に使用しない

# その他の情報

## 仕様(本体・バッテリー)

---

### — 本体

製品寸法	長さ 128×幅 56×高さ 192mm
製品質量	約 525 g(バッテリー除く)
定格電圧	10.8V

● 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

### — バッテリー

型番	DBL1020C
製品寸法	長さ 97×幅 65×高さ 48mm
製品質量	約 235g
電池種類	リチウムイオン二次電池
電池電圧	10.8V
電池容量	2000mAh
充電方式	USB Type-C™
充電時間	約 130 分※
USB 入力電圧/電流	DC 5V / 3A
使用温度	0~40℃(充電時:5~35℃)

● 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

● USB Type-C™は USB Implementers Forum の商標です。

※ 出力 5V3A の USB 充電器を使用した場合。室温、使用時間、USB 充電器の出力によって充電時間が長くなる場合があります。

# 保証とアフターサービス

---


## —保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。  
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。  
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

## —保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。  
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。  
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。  
詳しくは[保証規定 P31](#) を参照ください。

## —保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P32](#) ( 電話をかける)にご相談ください。  
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## —アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P32](#) ( 電話をかける)にお問い合わせください。

# 保証規定

---

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P32](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 保証書の提示がない場合
  - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

# お問い合わせ

---

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>

# 対応ヘッド(10.8V マルチギア ドリルドライバーヘッド)

型番: JM10DR [室内・家庭用]



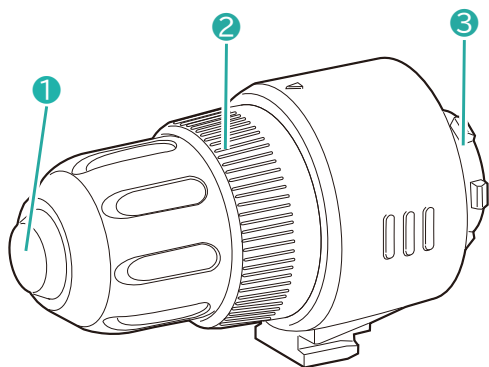
このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- [マルチギア本体・バッテリー P22](#) についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

## 各部の名称

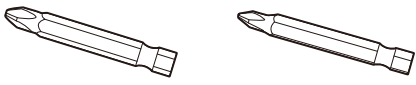
---



- ① ビットチャック
- ② トルク調整クラッチ
- ③ ヘッド取り付け部

—付属品

プラスビット 2種×各1本



六角ビット 1本



# 準備する

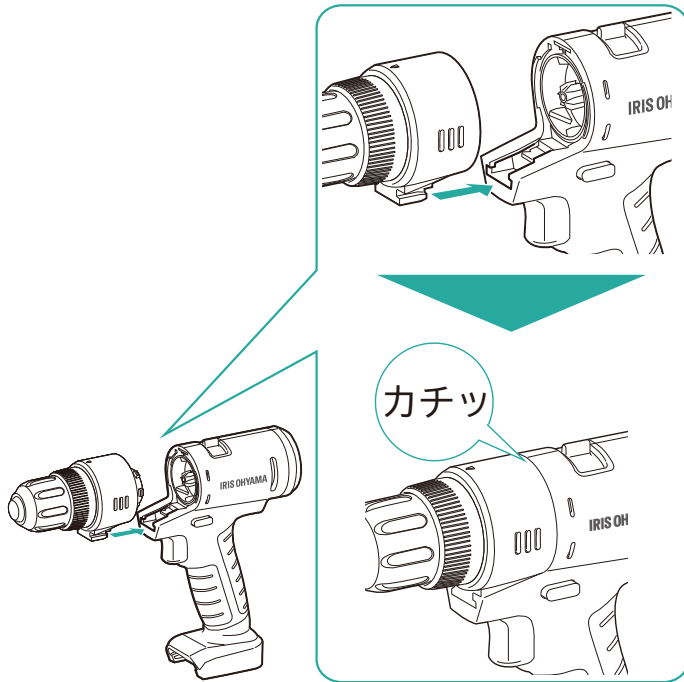
## ヘッドを取り付ける



- ・ バッテリーを取り外してから、ヘッドの交換をしてください。

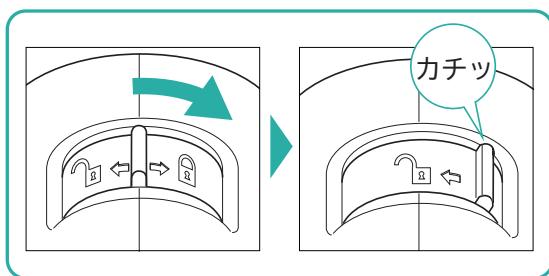
マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ

1

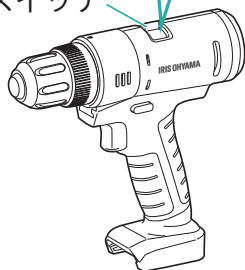


ロックスイッチを右側に押して確実にロックする

2



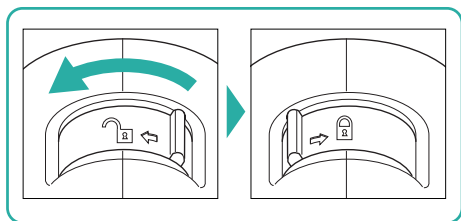
ロックスイッチ



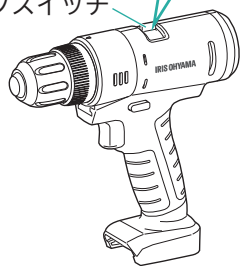
## —ヘッドを取り外す

ロックスイッチを左側に押しながら、ヘッドを引き抜く

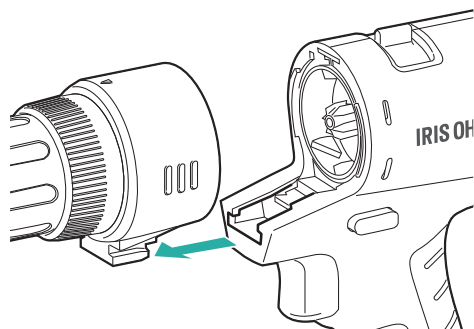
- ロックスイッチから指を離すと、ロックスイッチは中央位置に戻ります。



ロックスイッチ



1



## –ビットを取り付ける

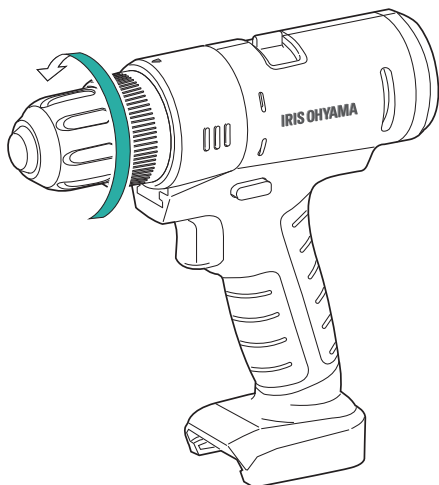


- 必ずバッテリーを取り外し、方向切替スイッチを中央(停止)にセットして、ビットを取り付けてください。

ビットチャックを、前から見て反時計回りに回してゆるめる

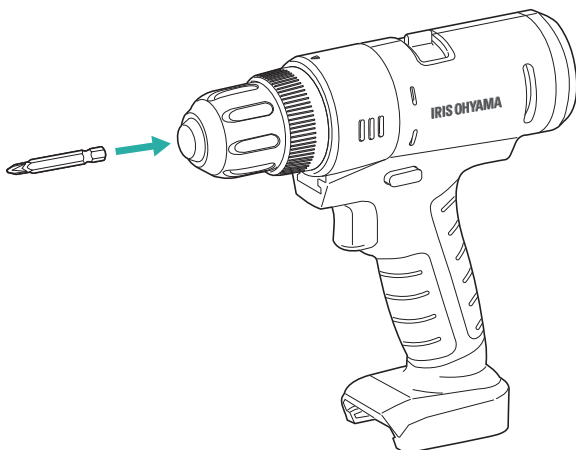
- ビットはねじの形状・サイズに合ったものを使用してください。

1



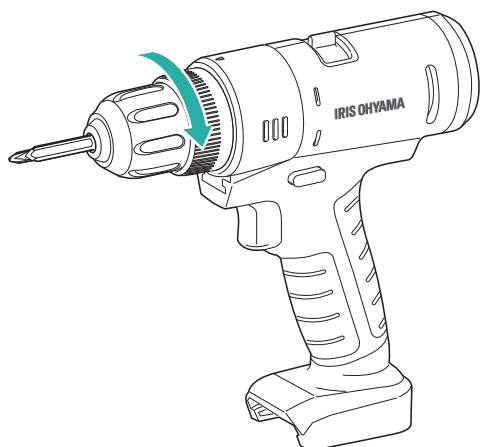
ビットを差し込む

2



ビットチャックを、時計回りに回してビットを締め付ける

3



- 取り外すときは、逆の手順で取り外してください。
- ビットは、付属のもの他、市販の電動ドライバー用ビットも使用できます。(使用可能なビットサイズ → [仕様 P45](#))
- ビットはねじの形状・サイズに合ったものを使用してください。

– バッテリーを取り付ける

→ [バッテリーの取り付け P26](#)

# 使いかた

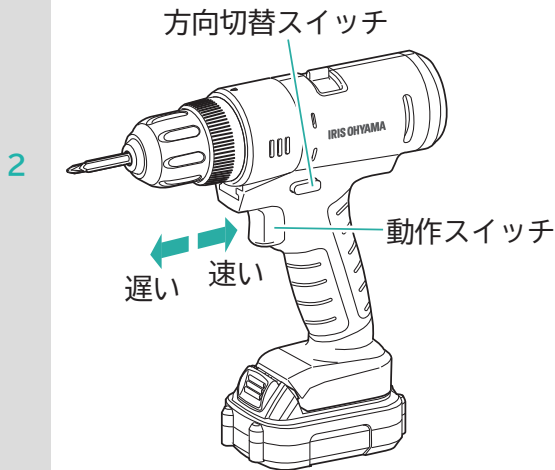
## — 運転のしかた

### バッテリーを取り付けて、方向切替スイッチを操作する

- 1
- 方向切替スイッチが中央(停止)にセットされているときは、動作スイッチを押しても動きません。方向切替スイッチを使用する方向に合わせてください。

### グリップをにぎり、動作スイッチを押す

- 動作スイッチを強く押すほど速く回ります。



注意

- ねじを締めるときは、ねじを締める部品が動かないように固定してください。
- 木ねじを締めるときは、あらかじめ下穴を開けてください。
- ねじを締めるときは、最初はねじを押しながら、本体を回転させます。ねじがある程度穴に入ったら、回転だけで締めてください。
- 穴あけをするときは、最初は穴がずれないように弱く、位置が定まってきたら強くして穴あけをしてください。
- 金属に穴あけするときには、あらかじめ穴位置にセンターポンチを打ってください。
- 穴あけをする場所や穴の径に合わせて、強さを加減してください。

## — 運転を停止するには

動作スイッチから手を離してください。

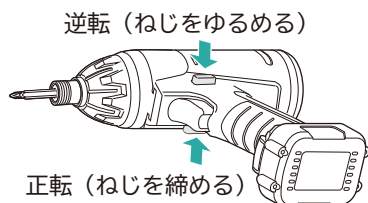
## －正逆の切り替え

方向切替スイッチを、左または右から押してセットしてください。

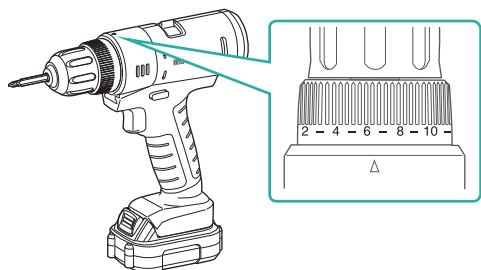
正転:ねじを締めるとき・穴あけするとき

停止:ビットを交換するときなど(動作スイッチを押しても動きません。)

逆転:ねじをゆるめるとき



## －クラッチ(トルク)調節



数字が高いほど強くトルクがかかります。▲に合わせると、クラッチが機能しなくなります。

穴あけのときに選んでください。

## －連続使用

- ・ バッテリーには保護回路が搭載されています。  
高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。  
自動停止した場合は本製品を 30 分以上冷ましてから作業を再開してください。
- ・ 予備のバッテリーを使用して連続作業をする場合は、バッテリーを交換するときに本製品を 30 分以上休止させてから作業をしてください。

# お手入れ

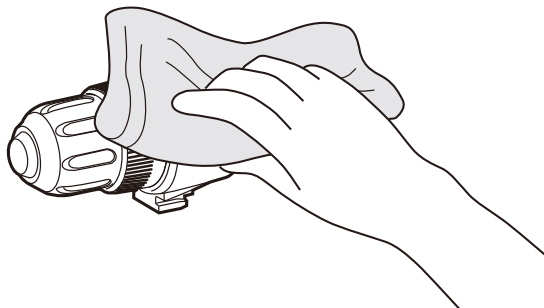
---



- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

- ・ 本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



# こんなときには

---

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

## － ねじの頭がつぶれる

### ねじが破損する

→回転が速すぎませんか。

動作スイッチのにぎりをゆるめ、回転を弱めて締めてください。(→[使いかた P41](#))

→使用するビットは適切ですか。

ねじの形状・サイズに合ったビットを使用してください。(→[仕様 P45](#))

→電動ドライバーを使用してはいけない場所、物品に使用していませんか。

物品の説明書を確認して、電動ドライバーが禁止されているものには使用しないでください。

## － ねじが締まらない

### 穴を開けられない

→トルク調節が弱くなっていませんか。

トルク調節クラッチを数字の大きい方へ回して、回転のトルクを強くしてください。(→[使いかた P41](#))

→動作スイッチの押しかたが弱くなっていませんか。

動作スイッチをもっと強く押し込んでください。(→[使いかた P41](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P32](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

## 関連ページ

- ・ [お問い合わせ P32](#)

# 仕様

---

製品寸法	長さ 114×幅 58×高さ 62mm
製品質量	約 400g
回転数	0-320min <sup>-1</sup>
最大トルク	25N・m
最大チャック把握径	10 mm
付属品	プラスビット 2 種×各 1 本 六角ビット 1 本

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

- 市販のビットについて  
外形 10mm までのビットが使用できます。

# 対応ヘッド(10.8V マルチギア インパクトドライバーヘッド)

型番: JM10IN [室内・家庭用]



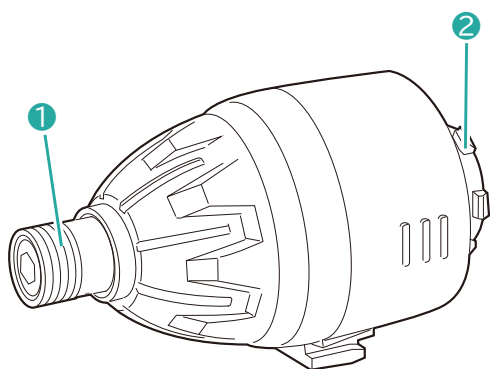
このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- ・ [マルチギア本体・バッテリー P22](#) についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

## 各部の名称

---



① ビットチャック

② ヘッド取付部

—付属品

プラスビット 2種×各1本



六角ビット 1本



# 準備する

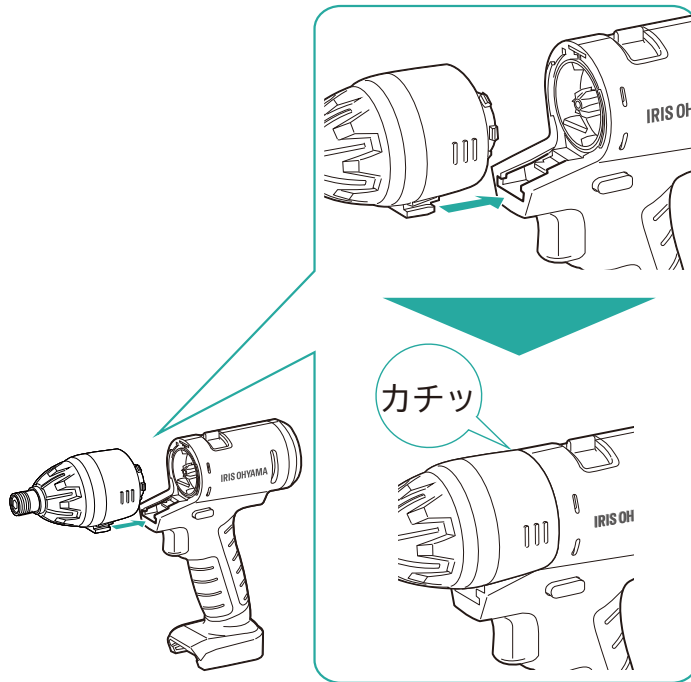
## —ヘッドを取り付ける



- ・ バッテリーを取り外してから、ヘッドの交換をしてください。

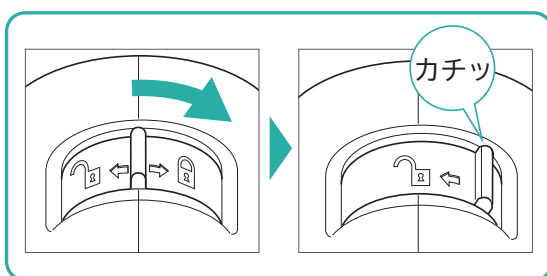
マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ

1

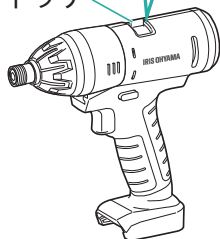


ロックスイッチを右側に押して確実にロックする

2



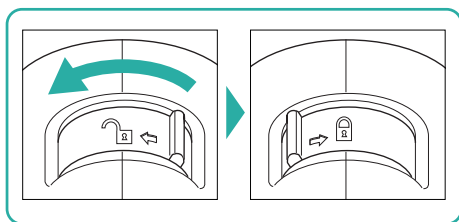
ロックスイッチ



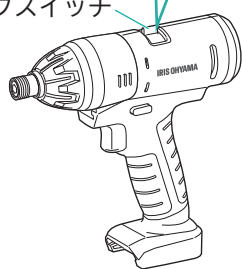
## ヘッドを取り外す

ロックスイッチを左側に押しながら、ヘッドを引き抜く

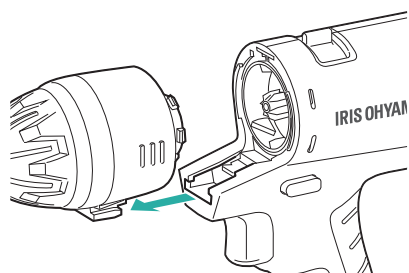
- ロックスイッチから指を離すと、ロックスイッチは中央位置に戻ります。



ロックスイッチ



1



## –ビットを取り付ける

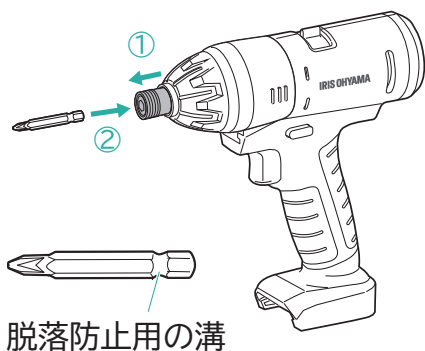


- 必ずバッテリーを取り外し、方向切替スイッチを中央(停止)にセットして、ビットを取り付けてください。

### ビットチャックを手前に引っ張りながら、ビットを差し込む

- ビットはねじの形状・サイズに合ったものを使用してください。  
※ビットは、脱落防止用の溝があるものを使用してください。(→[市販のビットについて P57](#))

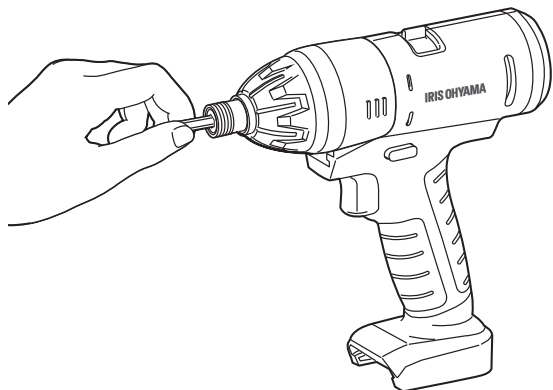
1



### ビットチャックを離した後ビットが抜けないことを確認する

- ※取り外すときは、ビットチャックを手前に引っ張りながら、ビットを引き抜いてください。

2



– バッテリーを取り付ける

→ [バッテリーの取り付け P26](#)

# 使いかた

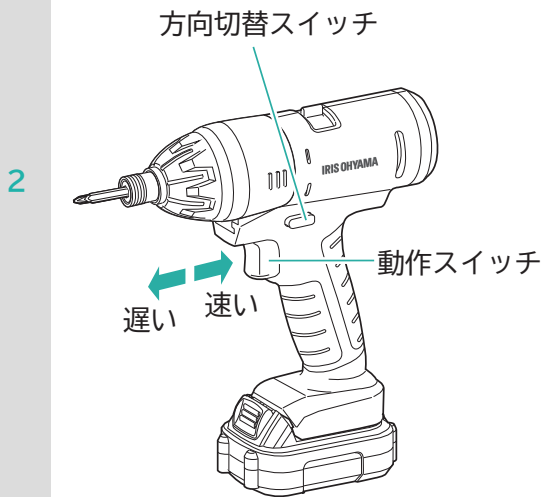
## — 運転のしかた

### バッテリーを取り付けて、方向切替スイッチを操作する

- 1
- 方向切替スイッチが中央(停止)にセットされているときは、動作スイッチを押しても動きません。方向切替スイッチを使用する方向に合わせてください。

### グリップをにぎり、動作スイッチを押す

- 動作スイッチを強く押すほど速く回ります。



- ねじや、取り付ける場所の状態に合わせて、強さを加減してください。本製品はインパクトドライバーです。回転に衝撃を加えて、ねじを締めたり、ゆるめたりするので、加える力によっては、ねじや取り付ける場所の破損の原因になります。
- ねじを取り付ける部品は、動かないように固定してください。
- 木ねじを締めるときは、あらかじめ下穴を開けてください。
- ねじを締めるときは、最初はねじを押しながら、ドライバーを回転させます。ねじがある程度穴に入ったら、回転だけで締めてください。



注意

## — 運転を停止するには

動作スイッチから手を離してください。

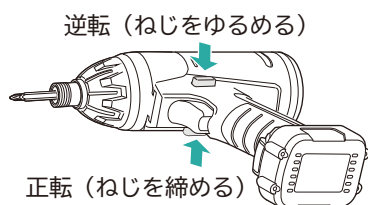
## — 正逆の切り替え

方向切替スイッチを、左または右から押してセットしてください。

正転: ねじを締めるとき・穴あけするとき

停止: ビットを交換するときなど(動作スイッチを押しても動きません。)

逆転: ねじをゆるめるとき



## — 連続使用

- バッテリーには保護回路が搭載されています。  
高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。  
自動停止した場合は本製品を 30 分以上冷ましてから作業を再開してください。
- 予備のバッテリーを使用して連続作業をする場合は、バッテリーを交換するときに本製品を 30 分以上休止させてから作業をしてください。

# お手入れ

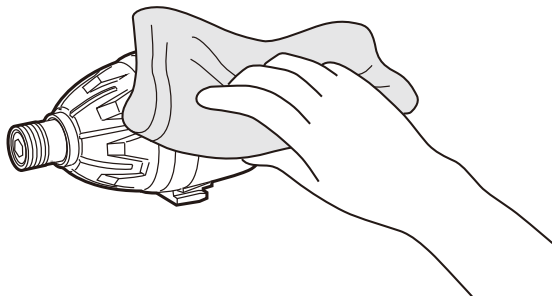
---



- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

- ・ 本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



# こんなときには

---

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

## — ねじの頭がつぶれる

### ねじが破損する

→回転が速すぎませんか。

動作スイッチのにぎりをゆるめ、回転を弱めて締めてください。(→[使いかた P53](#))

→使用するビットは適切ですか。

ねじの形状・サイズに合ったビットを使用してください。(→[仕様 P57](#))

→インパクトドライバーを使用してはいけない場所、物品に使用していませんか。

使用する物品の説明書を確認して、インパクトドライバーが禁止されているものには使用しないでください。

## — ねじが締まらない

→動作スイッチの押しかたが弱くなっていませんか。

動作スイッチをもっと強く押し込んでください。(→[使いかた P53](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P32](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

### 関連ページ

- [お問い合わせ P32](#)

# 仕様

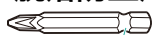
製品寸法	長さ 114×幅 60×高さ 63mm
製品質量	約 400g
回転数	0-2000min <sup>-1</sup>
最大トルク	90 N・m
適用ビット	六角軸(2面幅 6.35mm) 両頭・片頭ビット対応
付属品	プラスビット 2種×各 1本 六角ビット 1本

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 市販のビットについて

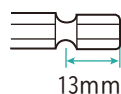
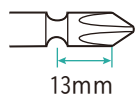
市販のインパクトドライバー用ビット(6.35mm 六角軸)も使用できます。

脱落防止用の溝があるものを使用してください。



脱落防止用の溝

両頭ビットの場合 片頭ビットの場合



※ビットは、ねじの形状・サイズに合ったものを使用してください。

# 対応ヘッド(10.8V マルチギア サンダーヘッド)

型番: JM10SN [室内・家庭用]



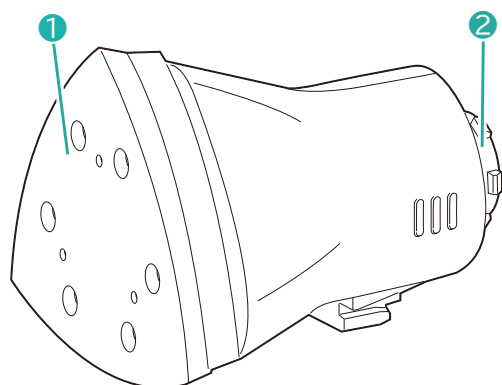
このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- [マルチギア本体・バッテリー P22](#) についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 各部の名称

---

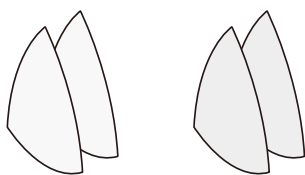


① サンディングプレート

② ヘッド取付部

## — 付属品

サンドペーパー2種(60番、120番)×各2



# 準備する

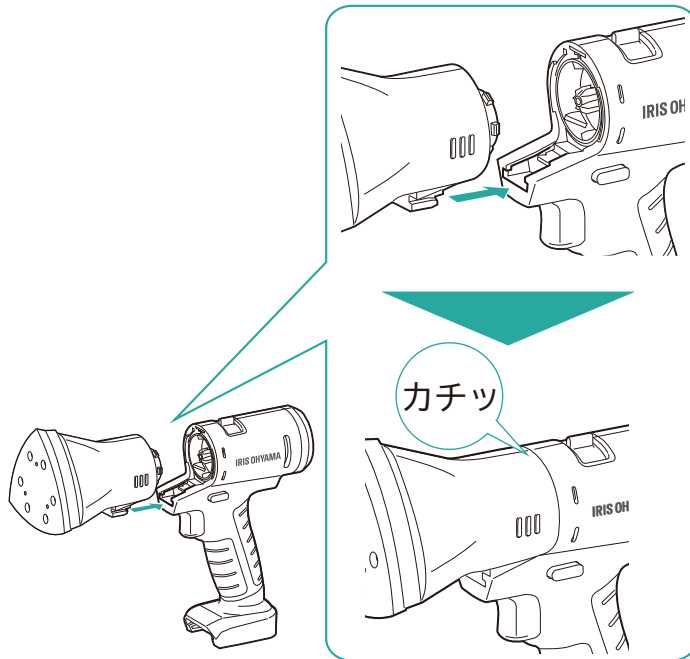
## —ヘッドを取り付ける



- ・ バッテリーを取り外してから、ヘッドの交換をしてください。

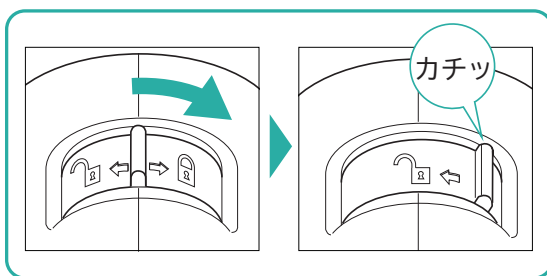
マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ

1

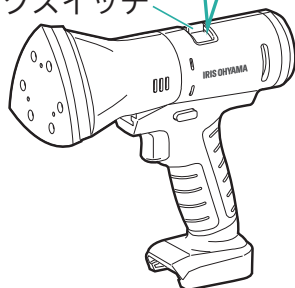


ロックスイッチを右側に押して確実にロックする

2



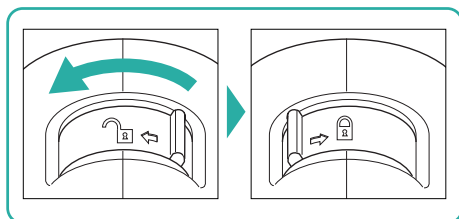
ロックスイッチ



## ヘッドを取り外す

ロックスイッチを左側に押しながら、ヘッドを引き抜く

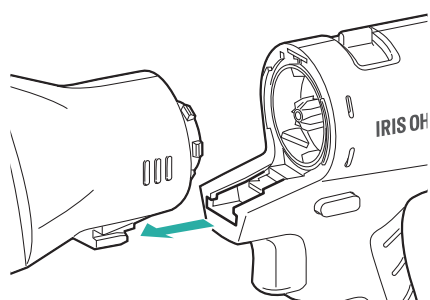
- ロックスイッチから指を離すと、ロックスイッチは中央位置に戻ります。



ロックスイッチ



1



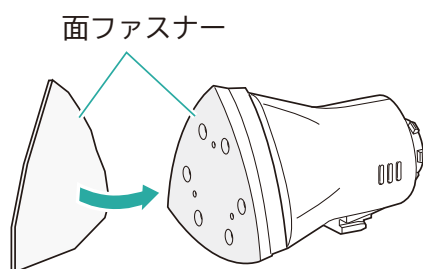
## – サンドペーパーを取り付ける



- ・ サンドペーパーの取り付け・取り外しは、バッテリーを取り外して、方向切替スイッチを中央(停止)にセットして行ってください。

### 面ファスナーを貼り合わせる

1



– バッテリーを取り付ける

→ [バッテリーの取り付け P26](#)

# 使いかた

## — 運転のしかた



- ・ 作業台や材料の上に置いた状態で動作スイッチを押さないでください。けがや、作業台・材料の傷つきの原因になります。

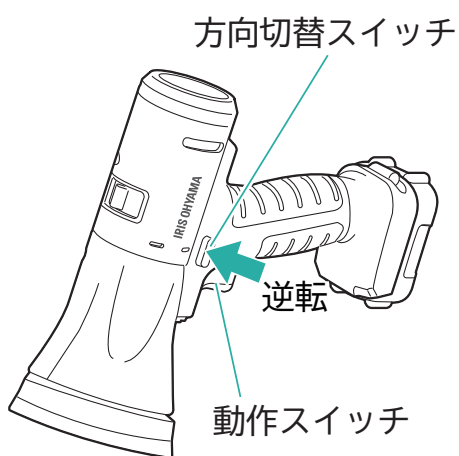
- ・ 作業をするときは、防じん眼鏡や防じんマスクを使用してください。防じん対策をして使用してください。

### 1 方向切替スイッチを逆転にセットする

- ・ サンダーヘッドを使用するときは正転にセットできません。

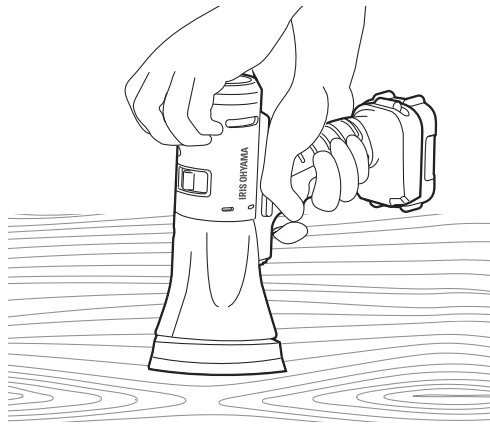
### 2 グリップをにぎり、動作スイッチを押す

- ・ 動作スイッチを離すと停止します。



本体を図のようにしっかりと持ち、サンドペーパー全面が加工材に均一にあたるよう軽く押さえて研磨する

- 無理に押し付けないでください。  
振動が低下し、サンドペーパーの破損や本体に負荷がかかり、故障の原因になります。
- サンドペーパーを必ず取り付けて使用してください。  
取り付けずに使用すると、サンディングプレートの損傷の原因になります。



### — 運転を停止するには

動作スイッチから手を離してください。

### — 連続使用

- バッテリーには保護回路が搭載されています。  
高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。  
自動停止した場合は本製品を 30 分以上冷ましてから作業を再開してください。
- 予備のバッテリーを使用して連続作業をする場合は、バッテリーを交換するときに本製品を 30 分以上休止させてから作業をしてください。

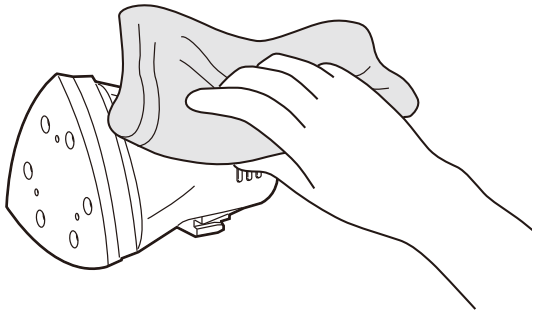
# お手入れ



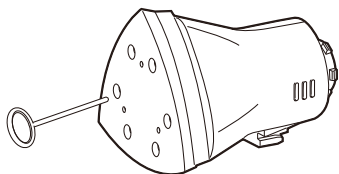
- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

- ・ 汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



- ・ サンディングプレートは、針金など先の細いもので穴に詰まっているものを取り除いてください。



※ ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

# こんなときには

---

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

## — 研磨できない

### きれいに研磨されない

→サンドペーパーが摩耗していませんか。

サンドペーパーを新しいものに交換してください。(→[準備する P60](#))

→サンドペーパーがたるんでいませんか。

サンドペーパーがたるまないようにセットしてください。(→[準備する P60](#))

## — 材料に傷がつく

→材料の上に製品を置いてから、運転を開始・停止していませんか。

運転を開始・停止するときは、材料から製品を離してください。(→[使いかた P64](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P64](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

## 関連ページ

- [お問い合わせ P32](#)

# 仕様

製品寸法	長さ 111×幅 91×高さ 89mm
製品質量	約 320g
回転数	0-5500min <sup>-1</sup>
振動3軸合成値	3.2m/s <sup>2</sup>
付属品	サンドペーパー2種 (60番、120番)×各2枚

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## —市販のサンドペーパーについて

面ファスナーがついている、90×90mm 三角形タイプの木工用サンドペーパーが使用できます。



- ・ サンドペーパーの取り外しの際は、バッテリーを取り外してください。  
不意な始動によるけがの原因になります。

# 対応ヘッド(10.8V マルチギア ジグソーヘッド)

型番: JM10JG [室内・家庭用]



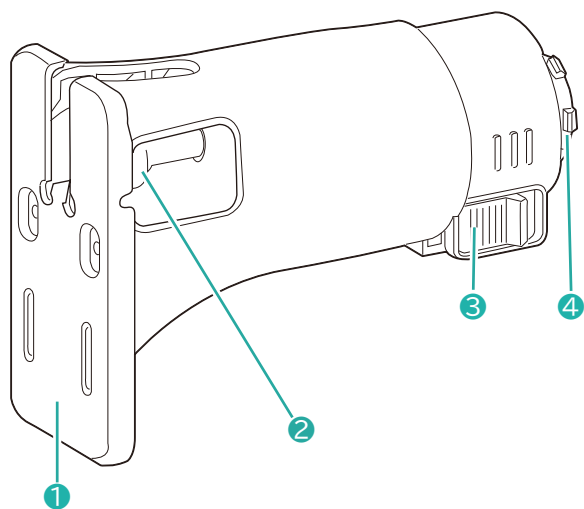
このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- [マルチギア本体・バッテリー P22](#) についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 各部の名称

---



- ① ガイドプレート
- ② ブレードホルダー
- ③ 安全スイッチ
- ④ ヘッド取り付け部

## —付属品

木工用ブレード×1



# 準備する

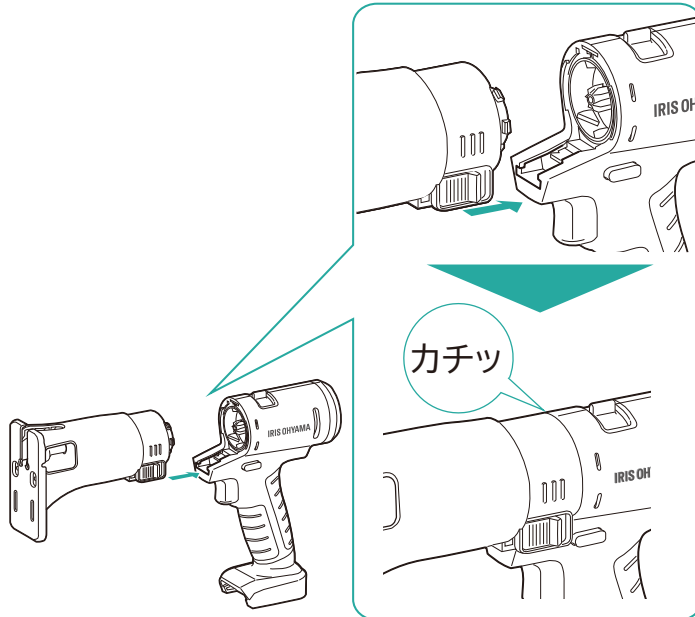
## —ヘッドを取り付ける



- ・ バッテリーを取り外してから、ヘッドの交換をしてください。

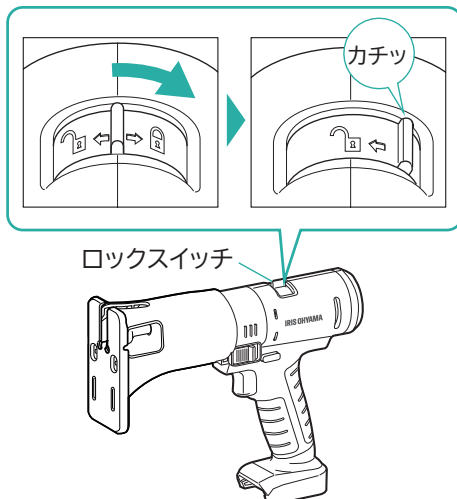
マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ

1



ロックスイッチを右側に押し込んで確実にロックする

2



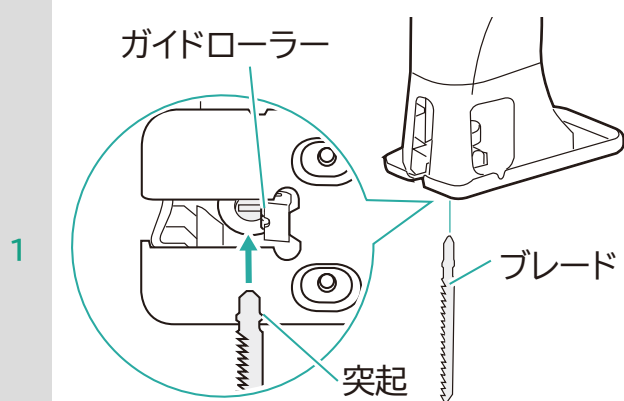
## – ブレードを取り付ける



- ・ ブレードを交換するときは必ず運転を止め、バッテリーを取り外してから行ってください。バッテリーを取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

- ・ ブレードの切粉を拭き取ってください。ブレードが外れたり、折れたりして、けがの原因になります。
- ・ ブレードは確実に取り付けてください。けがの原因になります。

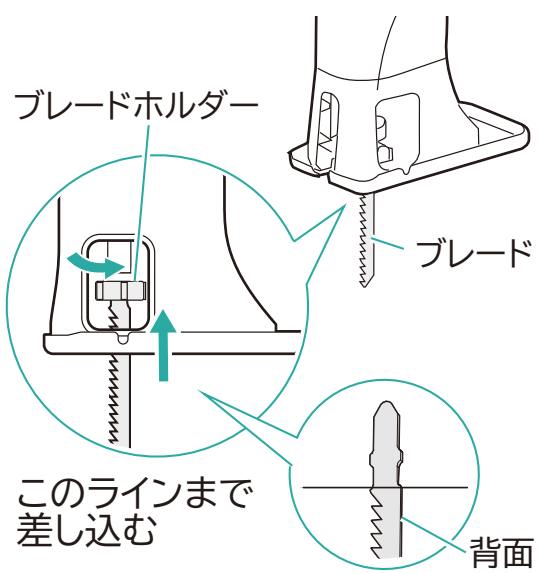
ブレード背面をガイドローラーの溝に合わせながら、ブレードをブレードホルダーの溝に差し込む



- ・ ブレードの背面がガイドローラー側に来るように差し込んでください。逆に付けると、切断できません。

ブレードホルダーを回しながら、ブレードを根元まで差し込む

- 2
- ・ ブレードホルダーは指を離すと元の位置に戻ります。
  - ・ ブレードを指で引っ張り、ブレードホルダーに固定されていることを確認してください。  
※ 指を切らないように気を付けてください。



— バッテリーを取り付ける

→ [バッテリーの取り付け P26](#)

# 使いかた

## — 運転のしかた



- ・ 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは使用しないでください。事故の原因になります。
- ・ 運転中にブレードや切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。

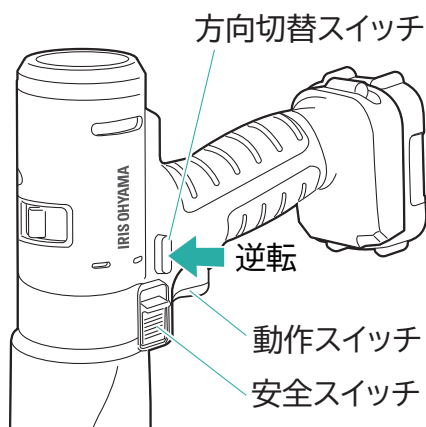
- ・ 切断する加工材からガイドプレートを離して使用したり、急にブレードをひねるような切断はしないでください。ブレードが折れて、けがの原因になります。
- ・ 必ずゴム手袋を着用して切断してください。熱い切粉に触れ、やけどの原因になります。
- ・ ブレードを加工材に当てたまま動作スイッチを引かないでください。キックバックにより本体が浮き上がることがあり、けがの原因になります。

### 1 方向切替スイッチを逆転にセットする

- ・ ジグソーヘッドを使用するときは正転にセットできません。

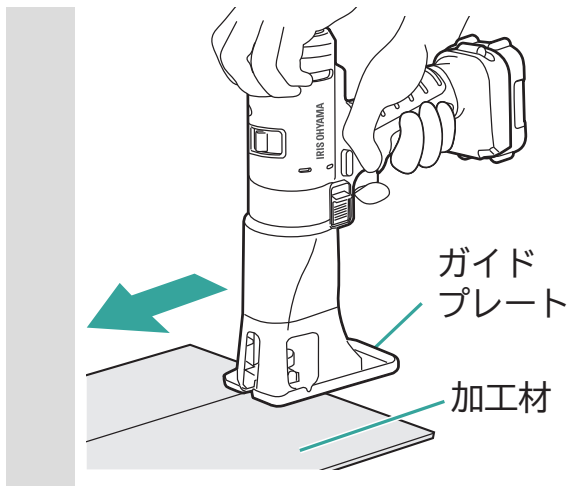
### 2 安全スイッチを引いて、動作スイッチを押す

- ・ 動作スイッチを強く押すほど運転速度が速くなります。



### 3 ガイドプレートを加工材に押し当てながら切断する

- ・ ガイドプレートが加工材から離れると、加工材が振動して切断しづらくなります。



### — 運転を停止するには

動作スイッチから手を離してください。

### — 連続使用

- バッテリーには保護回路が搭載されています。高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。自動停止した場合は本製品を 30 分以上冷ましてから作業を再開してください。
- 予備のバッテリーを使用して連続作業をする場合は、バッテリーを交換するときに本製品を 30 分以上休止させてから作業をしてください。

### — 金属の切断

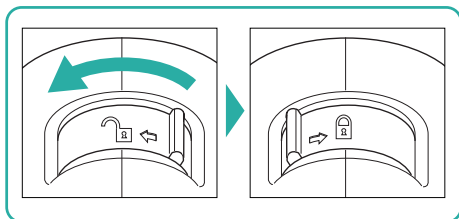
市販の鉄鋼用ブレードと切削油を使用してください。

- 切削油を使用しないと、ブレードの寿命が極端に短くなります。
- 切削油を使用する代わりに、グリスを加工材の裏面に塗って切断することもできます。

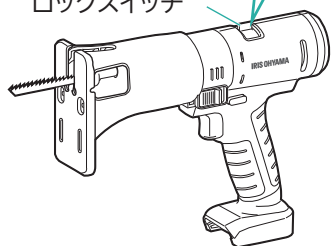
## —ヘッドの取り外しかた

ロックスイッチを左側に押しながら、ヘッドを引き抜く

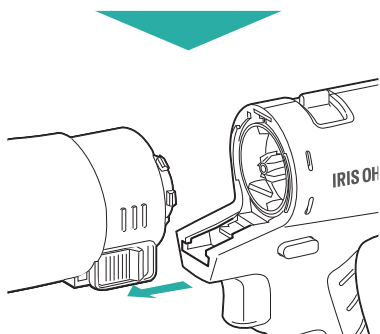
- ロックスイッチから指を離すと、ロックスイッチは中央位置に戻ります。



ロックスイッチ



1



## —ブレードの取り外しかた

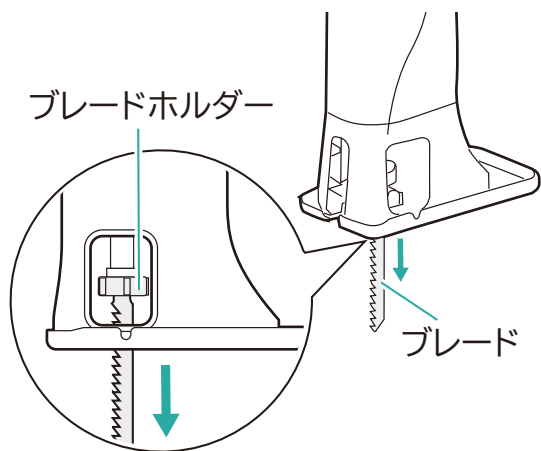


- ・ ブレードを交換するときは必ず運転を止め、バッテリーを外してから行ってください。

### ブレードホルダーを回しながら、ブレードを引き抜く

- ・ 作業直後のブレードには触れないでください。熱くなっている、やけどの原因になります。
- ・ ブレードを外すときは、刃先、切りくずに注意してください。けがの原因になります。

1



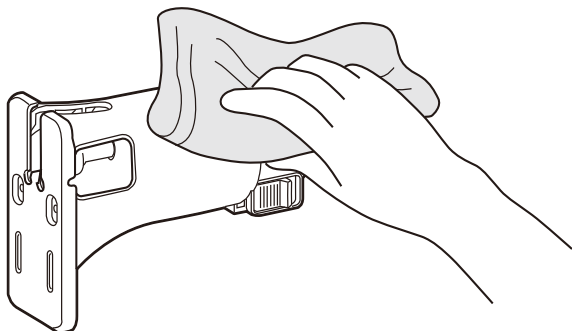
# お手入れ



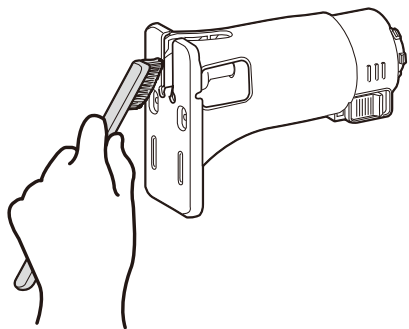
- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。
- ・ 化学ぞうきんは使用しないでください。

- ・ 汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



- ・ ブレードを外し(→[ブレードの取り外しかた P77](#))、ブラシなどでブレードホルダー周辺のごみを取り除いてください。



※ ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

# こんなときには

---

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

## － ブレードが折れるガタつく

→無理な力をかけて切断していませんか。

無理な力をかけて切断しないでください。

→ブレードがブレードホルダーの奥まで入っていますか。

ブレードを奥まで差し込んでください。(→[準備する P71](#))

→ブレードが正しく取り付けられていますか。

ブレードを正しく取り付けてください。(→[準備する P71](#))

## － 切断面が斜めになる

→ブレードが摩耗していませんか。

新しいブレードに取り替えてください。(→[準備する P71](#))

## － 動作スイッチを押しても運転しない

→安全スイッチを上を引いていますか。

安全スイッチを上を引きながら、動作スイッチを押してください。(→[使いかた P74](#))

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P64](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

### 関連ページ

- ・ [お問い合わせ P32](#)

# 仕様

製品寸法	長さ 160×幅 62×高さ 113mm (ブレード除く)
製品質量	約 530g(ブレード除く)
ストローク長	12.5 mm
ストローク数	0-2300min <sup>-1</sup>
適最大切断能力の目安(板厚)	45mm(木材) <sup>※1</sup>
振動3軸合成値	4.1m/s <sup>2</sup>
付属品	木工用ブレード×1 本

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※1 数値は付属のブレードを使用した時のものです。

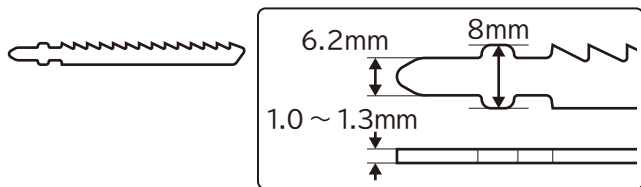
数値は目安です。

加工物の種類や刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

## —市販のブレードについて

下図の条件を満たす市販のブレードが使用できます。

※本製品の最大切断能力を超える材料の切断はできません。



- ・ 本製品に市販のブレードを取り付けるときは、ブレードの取付部の形状に注意してください。
- ・ 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
- ・ 市販のブレードを使用するときは、本製品の最大切断能力以下になる場合があります。

長さ 75mm の金属用ブレードを使用したときの最大切断能力の目安(板厚)

- ・ 軟鋼板: 3mm
- ・ アルミ板: 6mm

※数値は目安です。加工物の種類や刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

# 対応ヘッド(10.8V マルチギア 丸ノコヘッド)

型番: JM10CS [室内・家庭用]

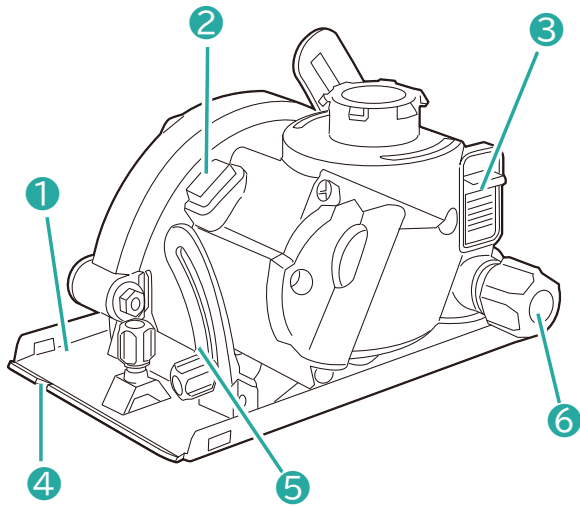


このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

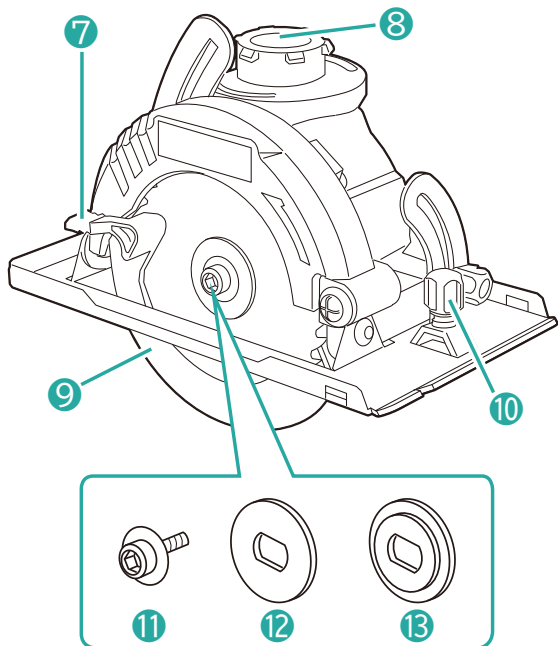
- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。  
無償保証の対象外になる事があります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P10](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- [マルチギア本体・バッテリー P22](#) についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

# 各部の名称



- ① ガイドプレート
- ② シャフトロック
- ③ 安全スイッチ
- ④ トップガイド
- ⑤ 角度調整用ボルト
- ⑥ 切り込み深さ調整用ボルト



- ⑦ 安全カバーレバー
- ⑧ ヘッド取付部
- ⑨ 安全カバー

⑩ 平行定規取り付け用ボルト

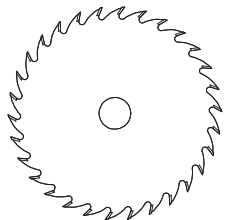
⑪ 六角穴付きボルト

⑫ フランジ

⑬ ノコ刃台

### — 付属品

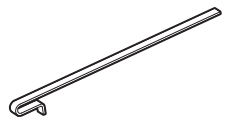
ノコ刃(外径 85mm×内径 10mm/木工用)



六角棒レンチ



平行定規



# 準備する

## ノコ刃を取り付ける(交換する)

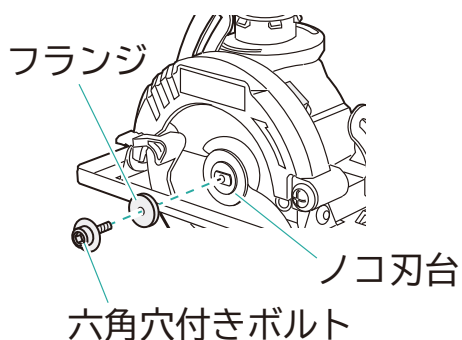
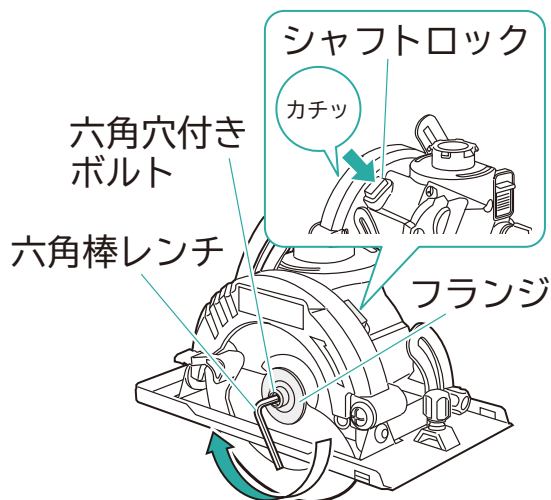


- ノコ刃を取り付けたり、交換したりするときは必ず運転を止め、バッテリーを外してから行ってください。

- ノコ刃の切粉を拭き取ってください。  
ノコ刃が外れたり、折れたりして、けがの原因になります。
- ノコ刃は確実に取り付けてください。  
けがの原因になります。

## 六角穴付きボルトとフランジを取り外す

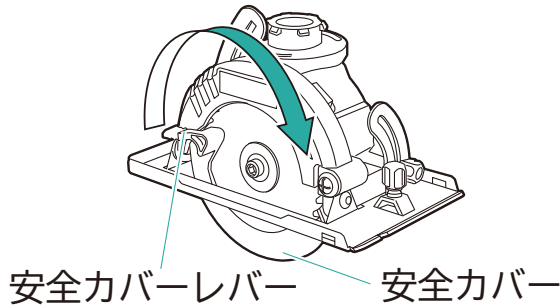
- シャフトロックを押しながら、六角棒レンチで六角穴付きボルトを時計回りに回してフランジを取り外してください。  
半周に1箇所、カチッとシャフトロックボタンが押し込める位置でシャフトがロックされます。
- そのまま六角穴付きボルトを時計回りに回して、六角穴付きボルト、フランジを取り外してください。  
ノコ刃台は取り外さないでください。



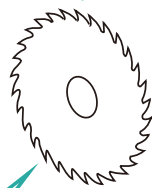
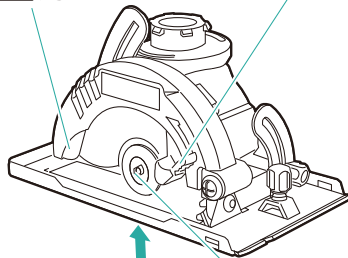
## 安全カバーレバーを上を押して、安全カバーをいっぱいまで引き上げた状態で、ノコ刃を差し込む

※指を切らないように気を付けてください。

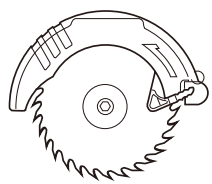
- 外径 85mm×内径 10mm/20mm ×鋸身厚 0.9mm~1.1mm の木工用のノコ刃が使用できます。  
※ 本製品の最大切断能力を超える材料の切断はできません。



安全カバー 安全カバーレバー

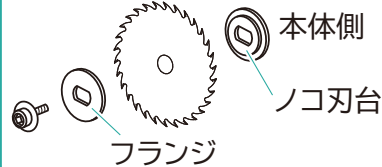


ノコ刃台の  
向きに注意



本体に表記されている矢印とノコ刃の向きを図のように合わせてください。

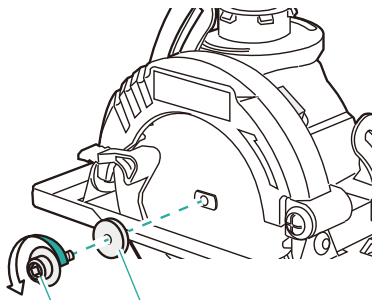
ノコ刃を取り付けるときは、下図のようにフランジとノコ刃台の向きに注意してください。  
※フランジやノコ刃台の向きを逆にすると、ノコ刃が固定されず空回りする原因になります。



### フランジと六角穴付きボルトを取り付ける

※六角穴付きボルトを指で反時計回りに回して、軽く締めてください。

3

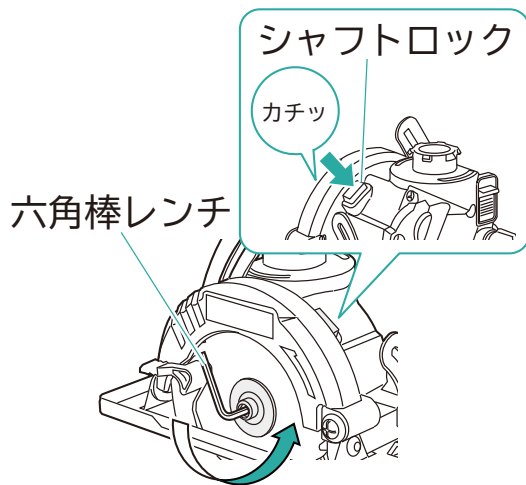


フランジ  
六角穴付きボルト

### 六角穴付きボルトをしっかりと締める

- シャフトロックを押しながら、六角棒レンチで六角穴付きボルトを反時計回りに回して締めてください。半周に1箇所、カチッとシャフトロックボタンが押し込める位置でシャフトがロックされます。
- そのまま六角穴付きボルトを反時計回りに回して締めてください。

4



- シャフトがロックされないまま六角穴付きボルトを締めると、ノコ刃が回転してけがの原因になります。

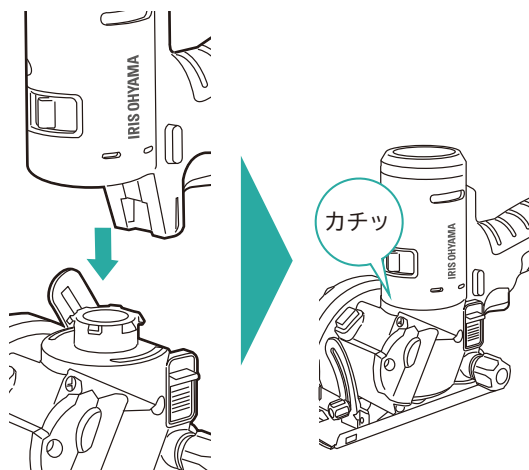
## ヘッドを取り付ける



- ・ バッテリーを取り外してから、ヘッドの交換をしてください。

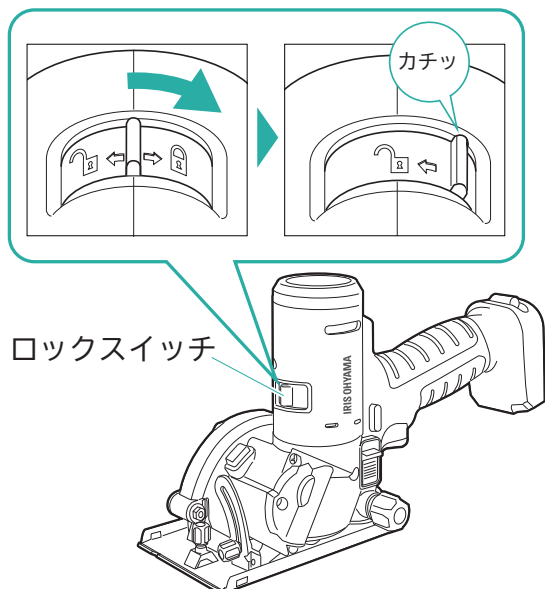
マルチギア本体の溝に合わせて、カチッと音が鳴るまで押しこむ

1



ロックスイッチを右側に押し込んで確実にロックする

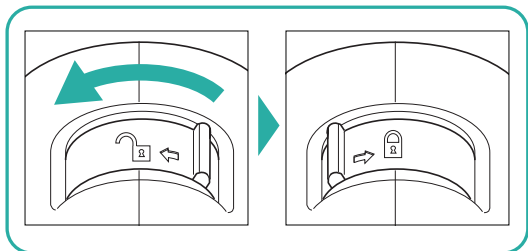
2



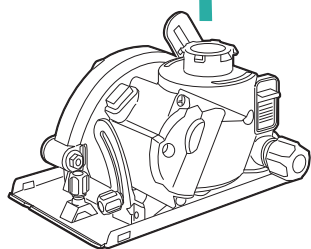
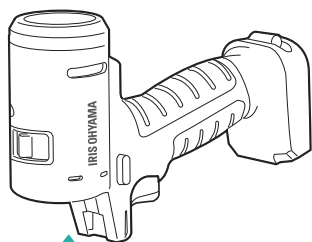
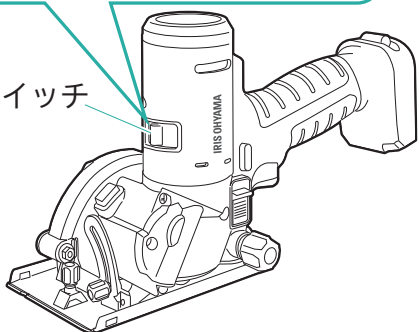
## ヘッドを取り外す

### ロックスイッチを左側に押しながら、ヘッドを引き抜く

- ロックスイッチから指を離すと、ロックスイッチは中央位置に戻ります。



ロックスイッチ



– バッテリーを取り付ける

→ [バッテリーの取り付け P26](#)

# 使いかた

## — 運転のしかた



- 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは使用しないでください。事故の原因になります。
- 運転中にノコ刃や切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。
- 本体を逆さにして使用しないでください。
- 切断する加工材からガイドプレートを離して使用しないでください。けがの原因になります。
- 安全カバーは固定したり取り外したりしないでください。けがの原因になります。安全カバーは円滑に動くことを確認してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。

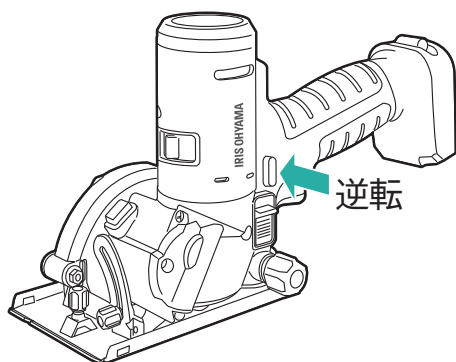
- 急にノコ刃をひねるような切断はしないでください。ノコ刃が折れて、けがの原因になります。
- 必ずゴム手袋を着用して切断してください。熱い切粉が出て、やけどの原因になります。

### 1 加工材を台に載せる

#### 方向切替スイッチを逆転にセットする

- 丸ノコヘッドを使用するときは正転にセットできません。

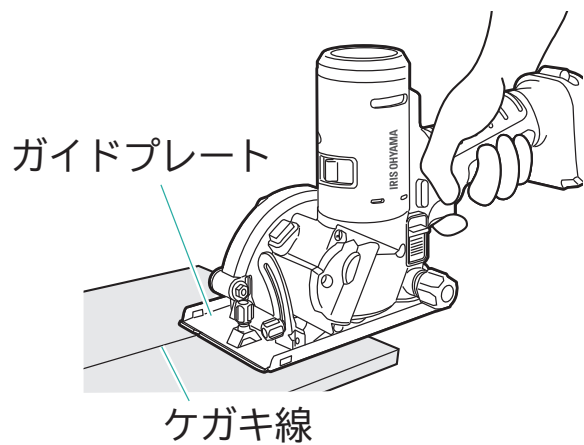
2



3

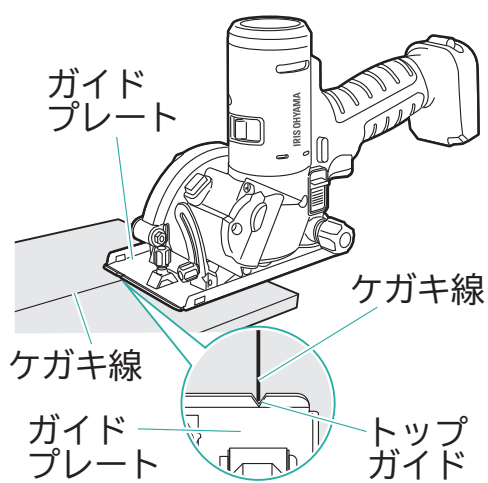
#### ノコ刃が加工材に当たらない位置で、加工材にガイドプレートをしっかりと押し当てる

- ガイドプレートが加工材から離れると、加工材が振動して切断しづらくなります。



#### ケガキ線とトップガイドを合わせる

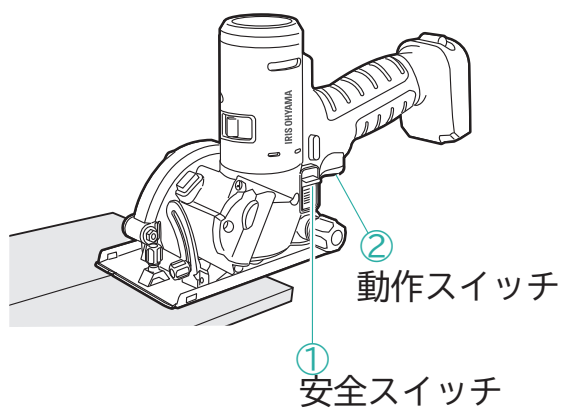
4



#### 安全スイッチを上引きながら、動作スイッチを押し

- 動作スイッチを押している間、ノコ刃が回転します。
- 動作スイッチを離すと停止します。

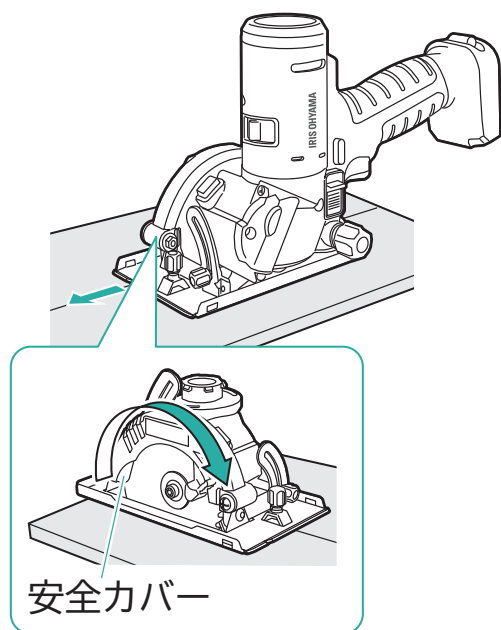
5



## ノコ刃の回転が安定したら、静かに前方に押し進める

- ・ 前進しながら安全カバーも回転していきます。  
補助する手などにぶつからないようご注意ください。

6



安全カバー



注意

- ・ 運転中は安全カバーや安全カバーレバーに手を近づけないでください。  
けがの原因になります。

## — 運転を停止するには

動作スイッチから手を離してください。

## — 連続使用

- ・ バッテリーには保護回路が搭載されています。  
高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。  
自動停止した場合は本製品を 30 分以上冷ましてから作業を再開してください。
- ・ 予備のバッテリーを使用して連続作業をする場合は、バッテリーを交換するときに本製品を 30 分以上休止させてから作業をしてください。

## 一切り込み深さの調整

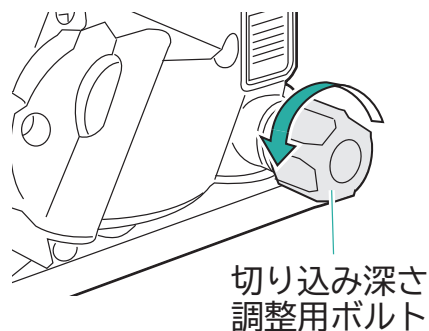


- ・ 必要な切り込み深さ以上にノコ刃を出さないでください。キックバックが生じたり、加工材が飛散したりしてけがの原因になります。加工材の厚さによって、切り込み深さを調整してください。

ノコ刃の出しろを調整することで、切り込み深さを調整できます。

### 切り込み深さ調整用ボルトをゆるめる

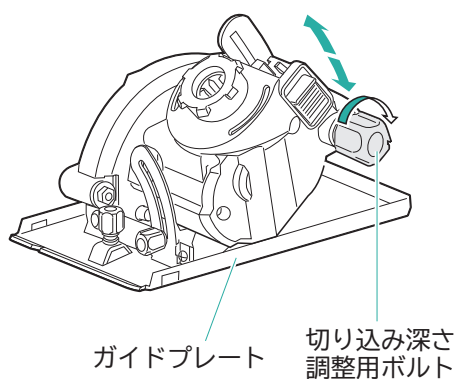
1



### ガイドプレートを動かして切り込み深さを調整し、切り込み深さ調整用ボルトを締める

- ・ 切り込み深さは加工材の厚さ+5mm 程度を目安にしてください。

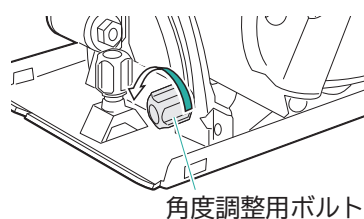
2



## 一切斜角度の調整

### 角度調整用ボルトをゆるめる

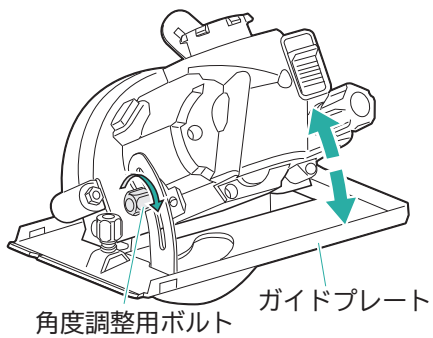
1



## ガイドプレートを動かして傾斜角度を調整し、角度調整用ボルトを締める

- 調整できる角度は0度～45度の範囲です。  
※ ガイドプレートが目盛りは目安です。

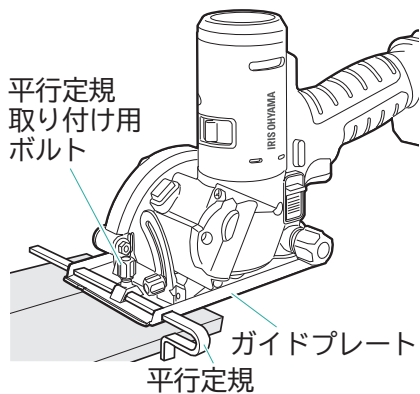
2



### — 平行定規

平行定規を使うと、端から一定の幅で加工材を切断することができます。

- 平行定規取り付け用ボルトをゆるめて、ガイドプレートに平行定規を差し込みます。  
定規の側面を加工材の端に合わせてから、平行定規取り付け用ボルトを締めます。



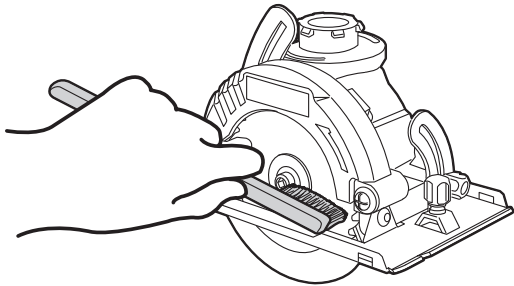
# お手入れ



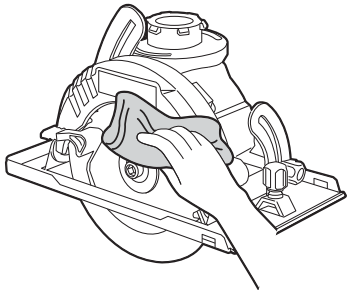
- ・ お手入れするときは必ず運転を止め、ヘッドとバッテリーを外してから行ってください。
- ・ 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- ・ お手入れは、使用のたびに毎回行ってください。
- ・ 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

- ・ ノコ刃周辺のごみを取り除いてください。



- ・ 本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



※ ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

# こんなときには

---

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

## ー ノコ刃が折れるガタつく

→無理な力をかけて切断していませんか。

無理な力をかけて切断しないでください。

→ノコ刃が正しく取り付けられていますか。

ノコ刃を正しく取り付けてください。(→[準備する P84](#))

## ー うまく切断できない

→ノコ刃が摩耗していませんか。

新しいノコ刃に取り換えてください。(→[準備する P84](#))

→無理な力をかけて切断していませんか。

無理な力をかけて切断しないでください。

## ー 動作スイッチを押しても運転しない

→安全スイッチを上を引いていますか。

安全スイッチを上を引きながら、動作スイッチを押してください。(→[使いかた P90](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P32](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

## 関連ページ

- ・ [お問い合わせ P32](#)

# 仕様

製品寸法	長さ 127×幅 120×高さ 161mm (平行定規除く)	
製品質量	約 820g(平行定規除く)	
ノコ刃寸法	外径 85mm・内径 10mm	
付属品	平行定規 1個、 六角棒レンチ 1本、 ノコ刃(木工用) 1枚	
最大切込深さ	90度 (直角切断時)	25 mm
最大切込深さ	45度 (傾斜切断時)	17 mm
回転数	0-1240min <sup>-1</sup>	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## —市販のノコ刃について

外径 85mm×内径 10mm / 20mm ×鋸身厚 0.9 ~ 1.1mm の木工用のノコ刃が使用できます。

※本製品の最大切断能力を超える材料の切断はできません。



- ・ 本製品に市販のノコ刃を取り付けるときは、ノコ刃の取付部の形状に注意してください。
- ・ 加工物・切断条件に適したノコ刃を使用してください。
- ・ 市販のノコ刃を使用するときは、本製品の最大切断能力以下になる場合があります。
- ・ 本製品は木工専用です。